



トヨタ アルファード ヴェルファイア

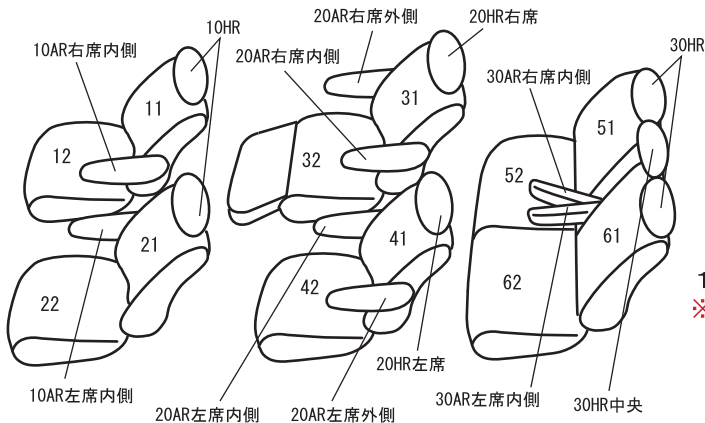
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

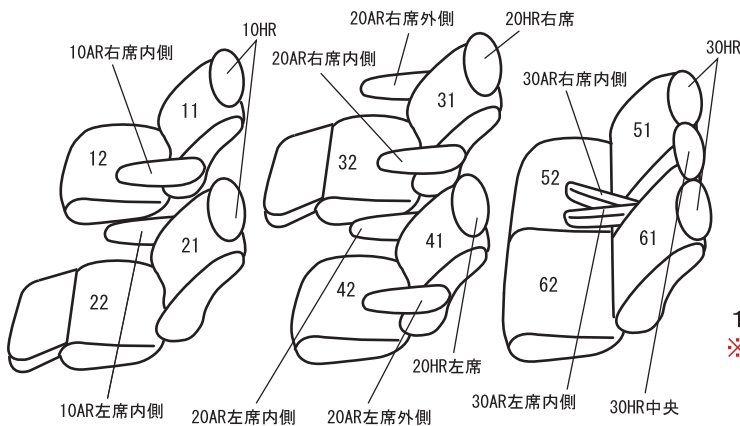
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

1505/1506/1512/1513

本製品シート形状とパーツの名称

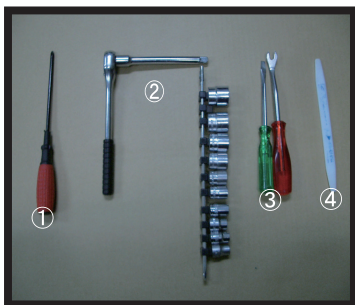


1 列目手動シート車
 ※ハイブリッド車は
 1 列目アームレスト無し



1 列目パワーシート車
 ※ハイブリッド車は
 1 列目アームレスト無し

取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
(12mm・14mm)
※長めのソケットが必要
- ③ -ドライバー



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL 072-330-8000 / FAX 072-330-8816
 この度は当社商品を御購入いただき誠に有り難うございます。

取付の際は本書をよくお読みの上、十分な注意を払って慎重に取り付けましょう。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

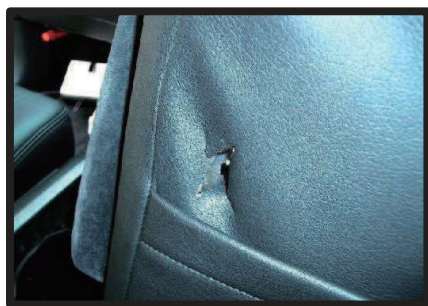
TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面 (手動シート車) *パワーシート車の取り付け方は 2 ページ目からご参照下さい



①座面カバーを取り付ける前に背もたれ裏側下の純正カバーを外します。



④座面と背もたれの間にはシートカバーを入れ込み、後ろ側から引き出しておきます。



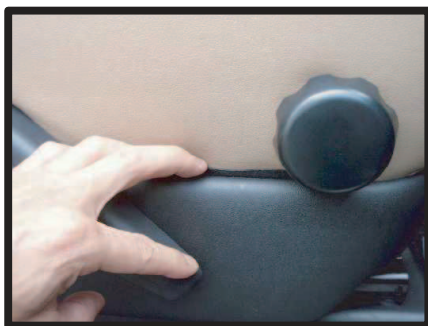
②純正カバーは座面下に図のようなプラスチックの部品で固定されています。これを、車体前側に向かってずらすと外れます。



⑤シートカバーを座面本体に馴染ませるようにしながらラインを合わせていきます。シートリフター部分はカバーの切り込みに合わせます。



③運転席の座面カバーをかぶせます。



⑥シートカバーの両横に付いている黒い部品を、シートのプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。

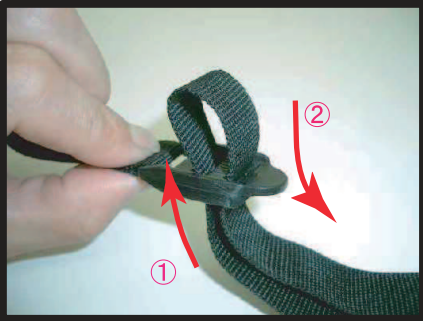
運転席座面 (パワーシート車)



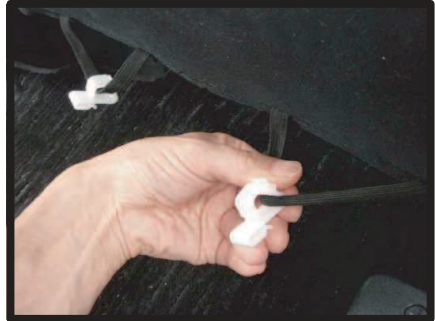
⑦後ろ側のベルトを座面下に通して前側のバックルと固定します。



①座面カバーを取り付ける前に背もたれ裏側下の純正カバーを外します。



⑧バックル中央の穴にベルトを通してから先端の穴に通し、絞り込みます。



②純正カバーは座面下に図のようなプラスチックの部品で固定されています。これを、車体前側に向かってずらすと外れます。

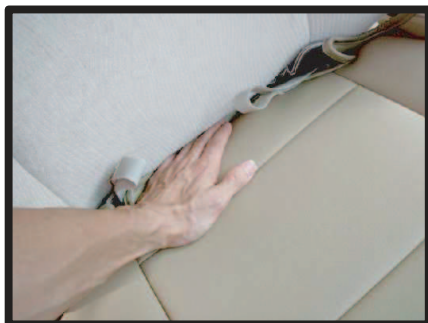


⑨運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取付けます。②で外した純正カバーは背もたれカバー取り付け時までそのままにしておきます。

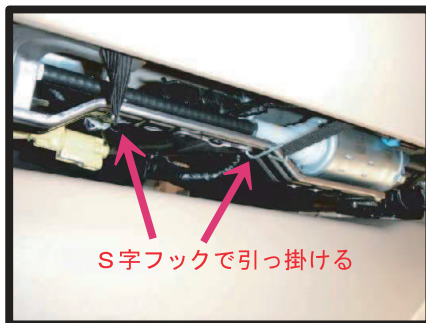


③運転席の座面カバーをかぶせます。

運転席座面 (パワーシート車)



④座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込み、後ろ側から引き出しておきます。



S字フックで引っ掛ける

⑦⑥で引き出したゴムに付属のS字フックを付けて、座面下の金属フレームの穴に固定します。

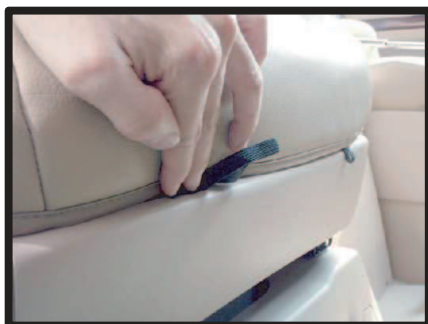


⑤シートカバーを座面本体に馴染ませるようにしながらラインを合わせていきます。側面の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。

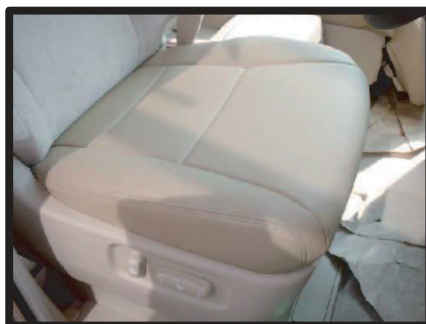


マジックテープベルトを巻き付ける

⑧座面後ろ側のマジックテープベルトは、座面下の金属フレームに巻き付けて固定します。



⑨前側の生地も側面と同様にプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。ゴムはプラスチックカバーの中を通して座面下から引き出します。



⑨運転席側座面の完成です。背もたれ裏の純正カバーは外したままにしておきます。

助手席座面 (パワーシート車)



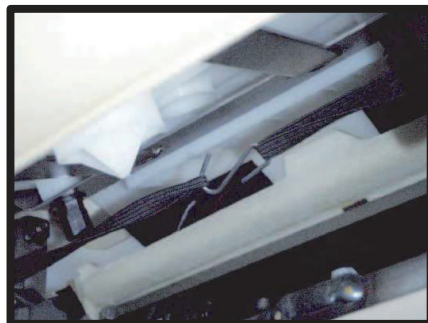
① オットマンを一番上の位置にして座面カバーをかぶせます。シートカバーの後ろ側は座面と背もたれの間を通して後ろから引き出しておきます。



④ オットマンの左右に付いている長い方のゴムを、→で示す部品を押し下げながらオットマン内側へ通します。ゴムは2本ある金属の支持棒の間へ通して下さい。



② シートカバーを座面本体に馴染ませるようにしながらラインを合わせていきます。シートカバーの両横に付いている黒い部品をプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。



⑤ 左右から通したゴムを付属のS字フックでつなぎます。



③ オットマンの先端部分にシートカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



⑥ オットマン左右の短い方のゴムは指で示すプラスチックカバーの裏側にS字フックで引っ掛けて固定します。

助手席座面 (パワーシート車)

1 列目背もたれ



⑦座面後ろ側のマジックテープベルトは、座面下の金属フレームに巻き付けて固定します。



①ガソリン車は背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを外します。プラスチックのフタを外して中のボルトを外します。



⑧助手席側座面の完成です。背もたれ裏の純正カバーは外したままにしておきます。



②ヘッドレストを外し、背もたれカバーをかぶせます。



⑨図はオットマンを収納した状態です。



③肩の部分のラインとヘッドレストの穴位置が合うように入れていきます。

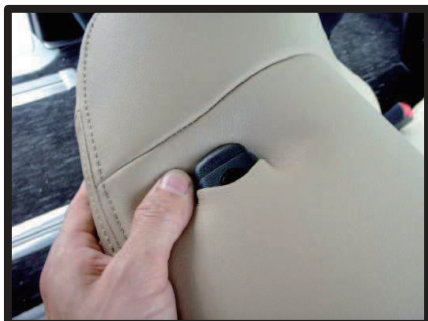
1 列目背もたれ



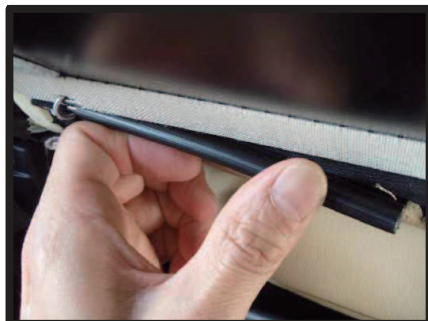
④座面と背もたれの間シートカバーを入れ込みます。シートカバーにプラスチックの部品が付いているので、シートカバーや手を傷付けないようご注意ください。



⑦④で入れ込んだ部分を後ろから引き出して、プラスチックのフックを→の位置に固定します。ここはシートの生地を針金で留めてある部分です。



⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地へのびを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑧プラスチックのフックを端の方から入れていきます。入りにくい場合はフックの部分をドライバーなどで広げると入りやすくなります。



⑥①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



⑨背もたれカバー下のゴムに付属のS字フックを取り付けて、座面下の金属フレームに固定します。純正のカバーはこの部分に覆われる形になります。

2列目座面



⑩背もたれ部分の完成です。反対側の背もたれも同様に取り付けます。



①オットマンを一番上の位置にして座面カバーをかぶせます。



②座面と背もたれの間にシートカバーを入れ込み、後ろ側から引き出します。後端の位置を合わせてシート本体にマジックテープで固定します。



③側面のラインを合わせながら、オットマンとの隙間にカバーを入れ込みます。

2列目座面



④シートカバー両横に付いている黒い部品をプラスチックカバーの隙間に入れ込んでいきます。



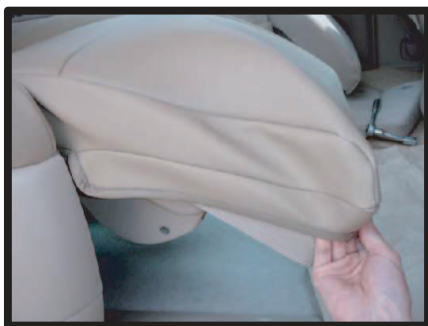
⑦オットマンの根元部分に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑤残りの部分はヘラ等で隙間に入れ込みます。隙間が大変狭いので、少しずつ入れ込んでいって下さい。



⑧図は⑦の部分から前側下から見た状態です。○印の部分の金属棒にS字フックを引っ掛けて固定します。

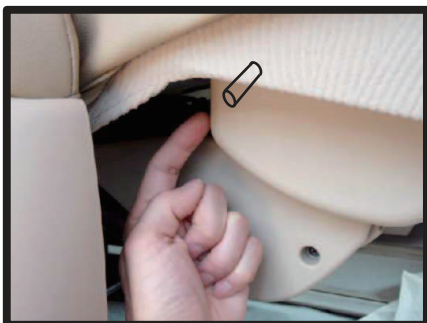


⑥オットマンの先端部分にシートカバーを引っ掛けるようにしてかぶせませす。



⑨図の位置のゴムはオットマン内側に固定します。

2列目座面



⑩指で示す位置(半月状のパーツ)の裏に棒状の突起があるので、⑨のゴムを引っ掛けます。



⑪2列目座面の完成です。

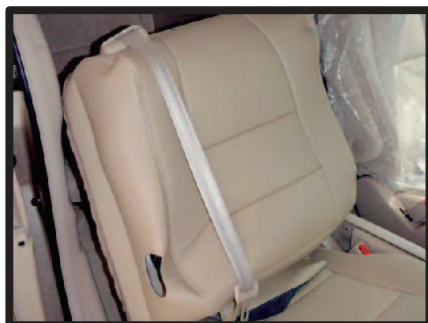


⑫図はオットマンを収納した状態です。

2列目背もたれ



①背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを外します。プラスチックのフタを外して中のボルトを外します。



②背もたれカバーをかぶせます。後ろのファスナーを外してシートベルトとシートの間にカバーをくぐらせるようにします。



③背面のファスナーを閉じます。左右の生地を寄せながらゆっくりとファスナーを閉じて下さい。

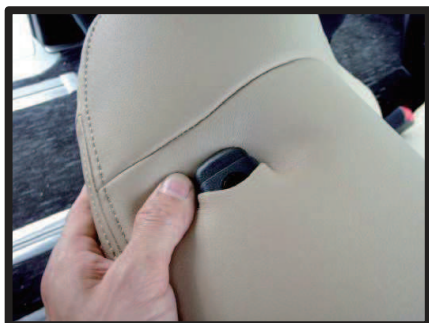
2列目背もたれ



④シートベルト取り付け部分のカバーに生地を入れ込みます。



⑦①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにしわをなくしていきます。



⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のにびを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑧⑥で引き出した部分と背面のマジックテープを固定します。



⑥座面と背もたれの上にシートカバーを入れ込みます。



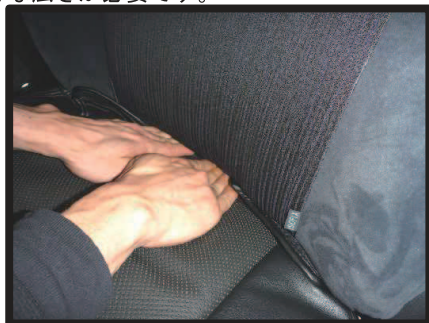
⑨反対側も同様に取り付けて2列目背もたれの完成です。

サイドリフトアップシート（座面）

カバーを取り付ける際、助手席側の車外に十分な広さが必要です。



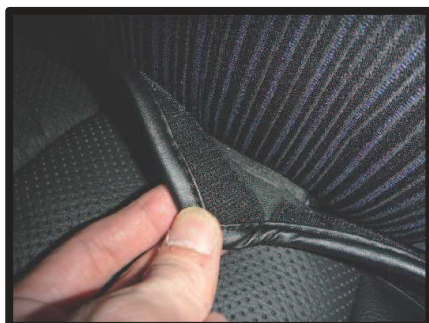
①座面カバーの側面を折り返し、座面とカバーのラインを合わせます。



④座面と背もたれの間シートカバーを入れ込みます。



②フットレストを開きます。



⑤マジックテープでシートに直接固定します。

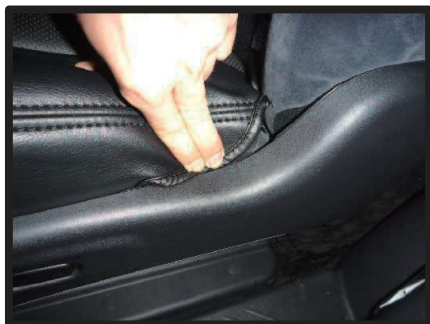


③座面カバーをかぶせます。



⑥側面の生地をヘラ等でプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。

サイドリフトアップシート（座面）



⑦側面後方の生地も同様に
入れ込みます。



⑧前側の生地も入れ込みます。



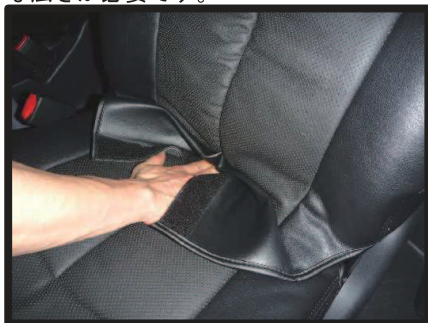
⑨サイドリフトアップシート座面の
完成です。

サイドリフトアップシート（背もたれ）

カバーを取り付ける際、助手席側の車外に十分な広さが必要です。



①背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを外します。プラスチックのフタを外して中のボルトを外します。



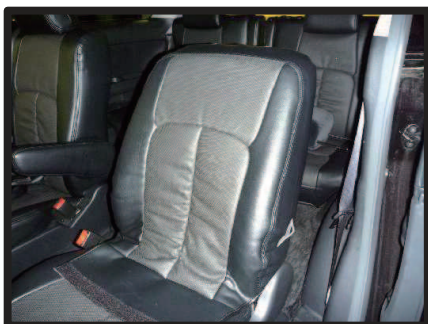
④座面と背もたれの間にシートカバーを入れ込みます。



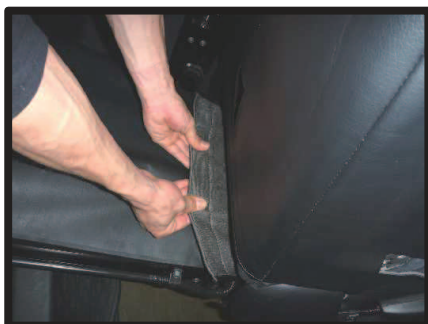
②ヘッドレストを外し、背もたれカバーをかぶせます。



⑤背もたれ背面に作業スペースを空ける為、シート本体を車外まで動かします。

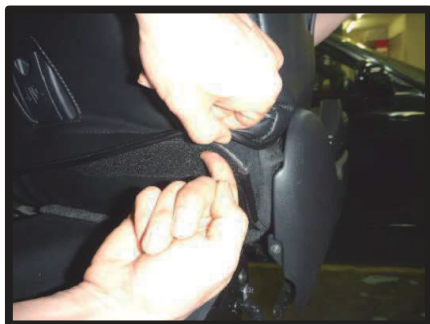


③肩のラインとヘッドレストの穴位置が合うように入れ込んでいきます。

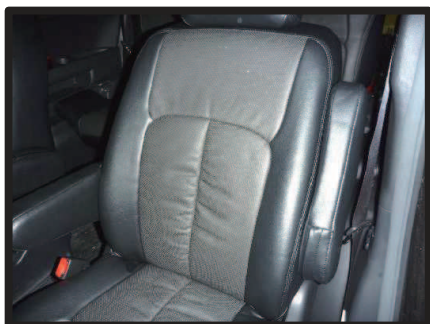


⑥④で入れ込んだ生地を背面から引き出します。

サイドリフトアップシート（背もたれ）



⑦マジックテープで固定します。



⑧サイドリフトアップシート背もたれの完成です。

3 列目座面



①座面カバーをかぶせます。車体外側の角の部分に引っ掛けるようにしてシートに形に合わせます。



④窓側側面の生地には、マジックテープが付いていますので、図のようにシートの間隙に入れ込み、シートに直接固定して下さい。



②反対側の角もかぶせて座面全体に形を合わせます。



⑤シートベルト部にあたる生地を中に入れ込みます。



③マジックテープの付いた生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。

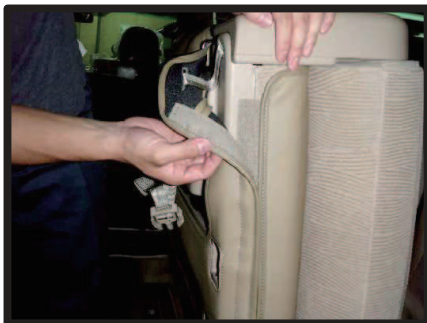


⑥生地を入れ込み、シートベルトを取り出すと図のようになります。

3 列目座面



- ⑦座席を指定位置までスライドさせ、跳ね上げます。
跳ね上げた座面の下側の生地をマジックテープで固定します。



- ⑩③で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、マジックテープで固定します。



- ⑧座面上側にあるシート吊り下げ用ベルトを、カバーの切れ込みに通します。

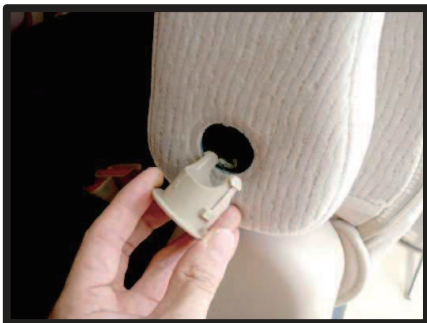


- ⑪座席を元に戻し、シートの表面を整えて、3 列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- ⑨座席跳ね上げ用レバーをかわすようにレバーの下側へ生地を通します。

3列目背もたれ



①始めにアームレストを外します。
ヘラ等を使い、アームレスト側面の
キャップを外します。



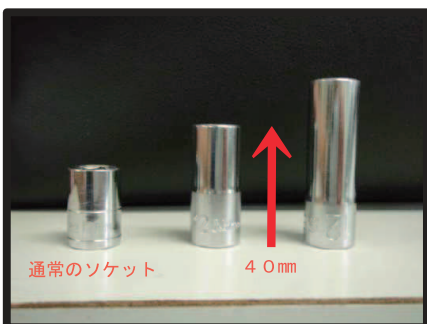
④ソケットレンチ等でナットを外しま
す。アームレストを外すと背もたれ
から軸が飛び出した状態になります
ので、シートカバー取り付けの際は
怪我をされないようご注意ください。



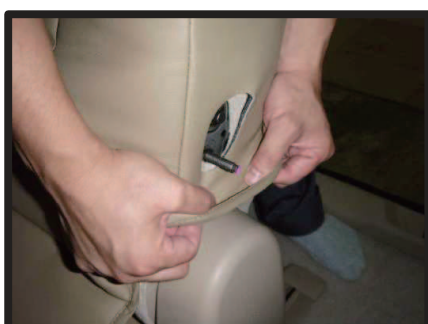
②キャップを外すと、中にナットがあ
ります。
※ナットまで少し距離があります。



⑤背もたれのカバーを半分ほど裏返し
た状態で、シートにかぶせます。
肩口の部分をシートのラインに合わ
せて下さい。



③通常のソケットではナットに届きま
せんので、ソケットの長さが40mm
以上の長めのソケットを使用して下
さい。



⑥カバーを左右均等に引き下げていき
ます。アームレスト取り付け部は図
のようにカバーの穴位置でかわしま
す。

3列目背もたれ



⑦背もたれと座面の隙間に、マジックテープの付いた生地を入れ込みます。



⑩シートの表面を整えて、3列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑧1、2列目同様に、ヘッドレストの台座部分を取り出します。



※運転席側背もたれ後部のヘッドレスト収納部は、図のようにファスナーを開閉することで使用可能です。



⑨背もたれを前に倒し、⑦で入れ込んだ生地を後ろ側へ引き出し、マジックテープで固定します。

1、2列目ヘッドレスト



①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。上から左右均等にかぶせます。



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。



②ヘッドレスト本体を圧縮しながら入れ込んでいきます。縫い目部分に力がかかりすぎると生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



⑤写真はフック部分の断面図です。平らなプラスチック部品を反対側のフックの溝に生地ごと押し込みます。

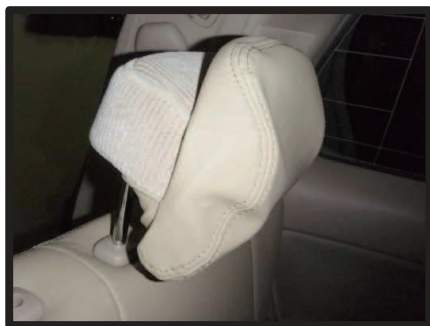


③ヘッドレストを背もたれから取り外し、プラスチックのフックでカバーを固定します。



⑥ヘッドレストの底面は写真のように収まります。ヘッドレストを背もたれに取り付け直して完成です。

3列目ヘッドレスト



①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。前側からもぐり込ませるようにかぶせます。



④1、2列目と同様にプラスチックのフックで固定して完成です。



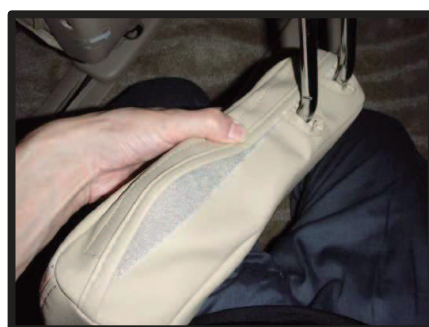
②ヘッドレストカバーを後ろにずらしながらヘッドレスト本体を圧縮して入れ込むようにします。



⑤3列目のセンターヘッドレストにカバーをかぶせます。1、2列目と同様にヘッドレスト本体を圧縮しながら入れ込んでいきます。



③ヘッドレストを背もたれから取り外し、プラスチックのフックでカバーを固定します。



⑥全体をかぶせたら下側のマジックテープで固定して完成です。

アームレスト1～3列目

※ハイブリッド車は2・3列目

完成図

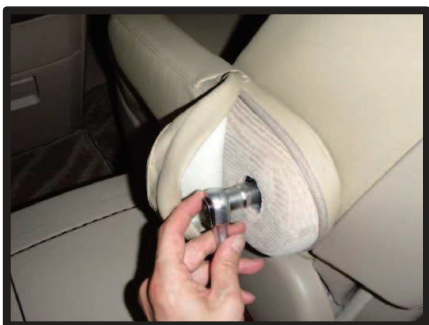
※ガソリン車・1列目手動シート



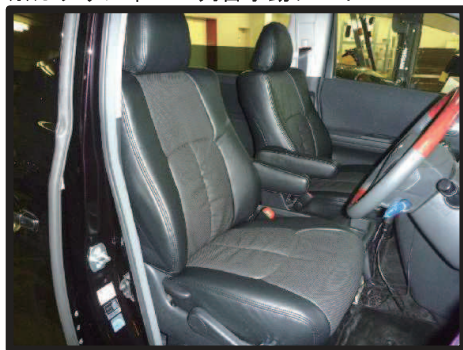
- ①アームレストカバーをかぶせます。
先端までしっかりと入れ込みます。



- ②アームレストはシートから外した状態でファスナーをゆっくり閉めていきます。いったん閉めたファスナーを開けボルトを差し込む方のカバーを外します。



- ③アームレスト内側のツメをシート本体に合わせてシートに取り付けます。丸いプラスチックのカバーを戻してファスナーを閉めると完成です。



1列目



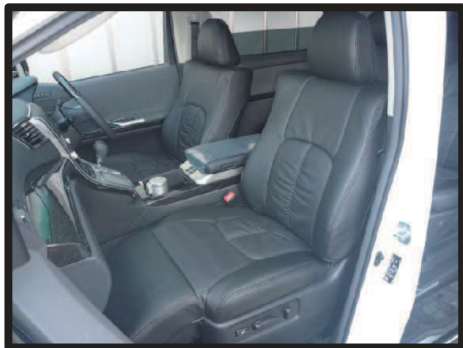
2列目



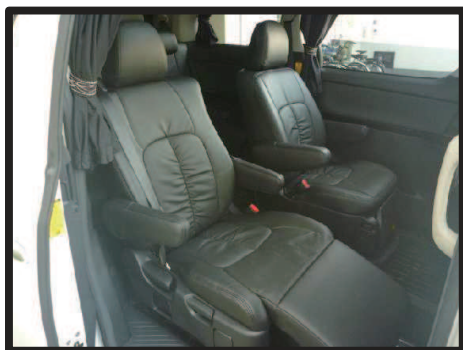
3列目

完成図

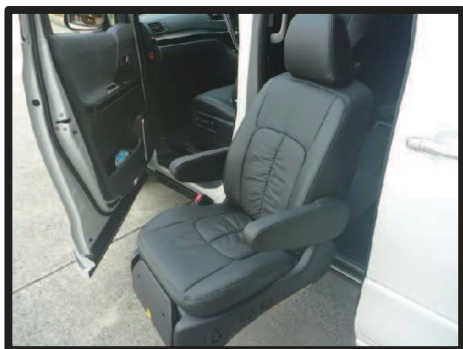
※ハイブリッド車・1列目パワーシート



1列目



2列目



2列目サイドリフトアップシート

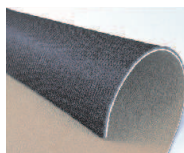


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

